

蓄熱暖房機の設定方法

暖房を行うためには、前日に蓄熱量の設定を行い、蓄熱します。

※設定をしてから使用できるのは、翌日になります。

1



ブレーカーを【入】にします。

蓄熱追焚きランプ



蓄熱暖房器のコントローラー(床下タイプ)

※
機種により異なります
のでご不明な点はアフ
ターメンテナンステー
ムまでお問い合わせく
ださい。

2 蓄熱量を設定する

暖房を行うために蓄熱量の設定を行い、蓄熱します。



蓄熱量		
設定基準	蓄熱比率	
大	真冬	100%
中	早春・晩秋	60%
小	春・秋	20%

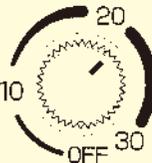
蓄熱量つまみを回し蓄熱量を設定します。
小～大まで・気温等に合わせ設定してください。
(上記の表を参考にして設定してください。)
蓄熱は深夜の23時より翌日朝7時までに行わ
れます。(時間帯別契約の場合)

3 室温を設定する

室内温度を設定し、
蓄熱された熱を利用して暖房を行います。

蓄熱量つまみをお好みの設定温
度に合わせてください。

- 1) 設定温度となるようにファ
ンが自動運転します。
- 2) 20℃位が経済的な温度です。
- 3) 目盛りは温度設定の目安と
してご利用ください。



4 追焚き 運転をする

● 蓄熱追焚き
ランプ



時間帯別電灯契約で
お使いの場合、蓄熱
量が不足した時に、
昼間の時間帯で蓄熱
を行うことができます。
(ただし、昼間の電気代となります)